

平成30年度

市民参加実施計画 実施状況報告

1	市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）	
	（1）市政情報の提供、市民ニーズの把握 ……………	1
	①各種情報誌等の発行	
	②説明会、セミナー等の開催	
	③アンケート調査、モニター調査、意向調査の実施	
	（2）政策の立案（Plan）過程 ……………	12
	①審議会等の開催	
	②審議会等の委員の募集	
	③パブリックコメント手続の実施	
	（3）実施（Do）過程 ……………	17
	（4）評価（See）過程 ……………	26
	（5）その他の市民参加 ……………	27
2	地域における市民主体の公益活動への支援（市民公益活動への参加）	
	（1）市民公益活動に関する情報の提供（研修会、相談事業等） ……	28
	（2）人材育成、交流機会の提供 ……………	30
	（3）市民公益活動に対する委託、補助の実施 ……………	31
	（4）その他、市民公益活動の支援に資すると思われる事業 ……	32

平成 30 年度 市民参加の状況

平成 30 年度は、市民参加を進める上での課題の把握と事務改善を図るため、平成 29 年度実施計画の実施状況の調査を行うとともに、平成 31 年度実施計画の策定作業を行った。

平成 30 年度市民参加実施計画に基づいて実施された事業等は、以下のとおりである。実施事業数は 228 事業であり、平成 29 年度の 220 事業より 8 事業増加した。

なお、平成 30 年度実施計画に基づかない事業は、名称等に★が付されている。

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

（1）市政情報の提供、市民ニーズの把握

①各種情報誌等の発行

No.	事業名	実施状況	担当課
1	たかさき市議会だより	議会に関する様々な情報を市民に伝えるための広報紙を定例会と臨時会の開催後に計 5 回発行し、市内全世帯に 813,500 部配布した。	議会事務局 議事課
2	安心ほっとメール	防災・安全・気象・火災・市政・見守り等の情報を担当部署において、メールで 1,156 件配信した。登録件数は 44,029 件であった。	総務部 情報政策課
3	ツイッター・ フェイスブック	市政情報や文化、イベント情報、防災、防犯等の情報を担当部署において、ツイッターで 252 回、フェイスブックで 263 回発信した。	総務部 広報広聴課 情報政策課
4	広報高崎	市政に関する様々な情報を市民に伝えるための広報紙を毎月 1 日と 15 日に発行し、全世帯に配布した。発行部数は、161,600 部/回であった。	総務部 広報広聴課
5	高崎市ホームページ	市公式ホームページを活用し、市政情報、各課の業務内容に関する情報を発信した。月平均のアクセス数は 1,089,484 件であった。	総務部 広報広聴課
6	番組制作・放送委託事業	ラジオ高崎へ番組の制作・放送を依頼し、市政情報を 3,431 回発信した。また、英語、中国語、ポルトガル語による情報提供を毎日 3 回、計 1,303 回行った。	総務部 広報広聴課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

No.	事業名	実施状況	担当課
7	市政情報提供事業	市政情報を広く市内外へ発信するため、報道機関へ 499 件の情報提供を行った。	総務部 広報広聴課
8	映像制作・放映委託事業	群馬テレビへ市政番組 26 本の制作を依頼し、104 回の放送を通じて市政情報を発信した。また、文化、イベント情報の P R 映像等を高崎駅東口「ラ・ビジョン」と駅構内デジタルサイネージで放映した。	総務部 広報広聴課
9	Y o u T u b e	Y o u T u b e へ映像を 54 件投稿し、市政情報や文化、イベントの映像情報を発信した。視聴回数は 133, 296 回であった。	総務部 広報広聴課
10	消費生活センター ニュース	市民が悪質商法の被害に遭わないための注意喚起や、消費生活向上のための情報誌を年 2 回、計 322, 500 部作成し、全世帯に配布した。	市民部 市民生活課
11	消費者啓発用 リーフレット	高齢者世帯における消費者被害未然防止のため、見守りワークブックを 2, 000 部作成し、見守り活動推進や啓発を行った。また、消費者や飲食店の食品ロス削減推進事業を盛り込んだリーフレットを 9, 000 部作成し、小、中学校等に配布した。	市民部 市民生活課
12	男女共同参画広報紙 「バモス 21 号」	男女共同参画に関する特集記事や市の関連施策を掲載した広報紙を 164, 000 部作成し、全世帯に配布した。	市民部 人権男女共同 参画課
13	たかさき子育て応援情 報サイト「ちゃいたか」	高崎市の子ども・子育てに関する民間及び行政情報を発信した。年間のアクセス数は 330, 077 件であった。	福祉部 こども家庭課
14	こども発達支援 センターだより	発達障害や子どもの発達に関する情報を掲載した広報紙を年 2 回、計 6, 000 部作成し、保育園（所）、幼稚園、こども園、小中学校、療育機関等、各関係機関へ配布した。	福祉部 こども発達 支援センター
15	健康のしおり	健康づくり、健（検）診、予防接種等に関する内容を盛り込んだ「健康のしおり」を 173, 000 部作成し、全世帯に配布した。	保健医療部 健康課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

No.	事業名	実施状況	担当課
16	たかさき環境白書	環境基本計画に掲げた施策の進捗状況を広く周知するとともに、市民の関心を高められるよう、年次報告書として「たかさき環境白書」を270部作成し、窓口等で配布した。	環境部 環境政策課
17	ごみかわら版	一般家庭を対象に、ごみの排出や分別方法等を掲載したごみかわら版を179,900部作成し、全世帯に配布するとともに、転入者に対しては転入時に配布した。	環境部 一般廃棄物 対策課
18	資源・ごみ分別アプリ	資源・ごみの分別方法や収集日などを、簡単に調べられる資源・ごみ分別アプリを無料で提供し、3,728件のダウンロードがあった。	環境部 一般廃棄物 対策課
19	たかさき観光情報 海外発信事業	「市民みんなが観光大使」が発信した有益な情報を27人の翻訳ボランティアが多言語（英語・中国語・台湾語・韓国語・タイ語・ポーランド語）に翻訳し、言語毎のフェイスブックページで、271回情報発信した。	商工観光部 観光課
20	新町支所お知らせ版	新町地域の市政情報やイベント情報などを伝えるため、新町支所お知らせ版を毎月1日と15日、計18,620部発行し、地区内回覧板で回覧した。	新町支所 地域振興課
21	よしい地域だより	吉井地域の市政情報やイベント情報などを伝えるため、よしい地域だよりを毎月1日、計10,800部発行し、地区内回覧板で回覧した。	吉井支所 地域振興課
22	生涯学習たかさき	生涯学習活動を周知広報するためのリーフレットを7,000部作成し、公共施設等で配布した。	教育部 社会教育課
23	子ども活動デー・ インフォメーション	市内の各施設で開催される事業を紹介するリーフレットを年4回、計140,000部作成し、小中学校全児童生徒に配布した他、公共施設等で配布した。	教育部 社会教育課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

No.	事業名	実施状況	担当課
24	ソシアス通信	地域人材支援センター・男女共同参画センター・市民公益活動促進センターの活動等を周知するパンフレットを年6回、計550部作成し、各公共施設で配布した。	教育部 社会教育課
25	高崎市生涯学習情報サイト「まなびネットたかさき」	「まなびネットたかさき」を運用し、市内の生涯学習情報を発信した。月平均アクセス数は22,000件であった。	教育部 社会教育課
26	子育て支援情報紙「すくいく」	市内で0～2歳の子どもを育てている保護者を対象に、子育てサークルや団体、市内の子育て支援施設等の情報を提供する情報誌を7,500部作成し、市ブックスタート事業や公共施設等で配布した。また、まなびネットたかさきに情報を掲載した。	教育部 社会教育課
27	高崎市幼稚園・こども園ガイドブック2018	幼稚園を探す保護者向けに、市内の幼稚園・認定こども園の情報を掲載した冊子を1,600部作成し、各公共施設で配布した。また、市ホームページにPDFデータを掲載した。	教育部 教職員課
28	がっこう⇔たかさきとしょかん通信	小中学校及び特別支援に対して行っている支援事業（学校連携事業）に関する情報等を周知するための通信を年6回、約100部発行し、学校図書館指導員を対象に配布した他、図書館ホームページで公開した。	教育部 中央図書館
29	★図書館だより	図書館に関する様々な情報を伝えるための広報紙を、中央図書館では年2回、約500部、箕郷・新町・榛名図書館では年4回発行し、各関係機関等に配布した。	教育部 中央図書館
30	水のめぐみ	水道局及び下水道局からのお知らせを掲載した情報誌を年2回、計319,000部発行し、全世帯に配布した。	水道局 経営企画課

②説明会、セミナー等の開催

NO.	事業名	実施状況	担当課
31	いきいき IT 教室	高齢者や初心者など情報機器に不慣れな方々に、情報化の恩恵を享受してもらえるよう、パソコン等の講習会を 25 回開催し、延べ 370 人が参加した。	総務部 情報政策課
32	楽器セミナー	群馬交響楽団員講師による、中学吹奏楽部生徒を対象にした楽器演奏の講習会を 2 回開催し、延べ 192 人が参加した。	総務部 文化課
33	在住外国人のための日本語教室	在住外国人支援を目的に、市民ボランティアの運営による日本語教室を 269 回開催し、延べ 3,068 人が参加した。	総務部 文化課
34	美術館講演会	市民の文化に対する理解を深めるため、展覧会に関係する作家による講演会を 2 回開催し、延べ 368 人が参加した。	総務部 文化課美術館
35	美術館ワークショップ	市民の文化活動に対する意欲を高めるため、作家等によるワークショップを 14 回開催し、延べ 187 人が参加した。	総務部 文化課美術館
36	美術講座への講師派遣	美術作品の鑑賞方法や画材・技法について学んだり、作品制作を体験する講座へ講師を 8 回派遣し、延べ 257 人が参加した。	総務部 文化課美術館
37	染色体験	市民の染色文化の知識を深めるため、染色体験を職員が講師となり 107 回実施し、延べ 680 人が参加した。	総務部 文化課 染料植物園
38	自然観察会	園内や観音山周辺の四季折々に変化する植物と触れ合う観察会を 5 回開催し、延べ 103 人が参加した。	総務部 文化課 染料植物園
39	市有施設見学会	市有施設や市政に対する理解を深めてもらうことを目的に、施設の見学会を 10 回開催し、延べ 194 人が参加した。	総務部 広報広聴課
40	食品ロス削減料理教室	食品ロス削減推進のため食材を無駄にしない料理教室を 10 回開催し、延べ 197 人が参加した。	市民部 市民生活課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
41	男女共同参画推進講演会	男女平等、男女共同参画に関する市民の理解と協力を促進することを目的とした講演会を開催し、196人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
42	男女共同参画推進映画上映会	男女平等、男女共同参画社会の実現に向けた課題や問題点をテーマとした映画作品を2回上映し、延べ371人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
43	男女共同参画セミナー	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識の高揚を目的としたセミナーを5回開催し、延べ136人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
44	人権を考える市民の集い	市民の人権意識の高揚を目的に、小中学生から募った標語、作文等の表彰・発表及び講師を招いて人権講演会を開催し、204人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
45	人権プラザ講演会	地域住民の人権意識高揚を図るため、人権課題に沿った講演会を開催し、172人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
46	企業等関係者人権啓発研修会	企業の立場からの人権に関する取り組みや、人権意識の高揚のため、企業等を対象に人権研修会を開催し、55人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
47	人権プラザ啓発ビデオ上映会	人権課題（女性・子ども・高齢者・障害のある人・同和問題等）をテーマに、地域住民を対象にしたビデオ上映会を13回開催し、延べ77人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
48	交通安全講話「高齢者の交通事故防止」	高齢者等の交通事故防止のため、地域単位で交通安全講話を14回開催し、延べ541人が参加した。	市民部 地域交通課
49	視覚障害者料理教室	視覚障害者の生活の安定と資質の向上を目的とした料理教室を実施し、9人が参加した。	福祉部 障害福祉課
50	精神保健福祉講座	民生委員・児童委員等、支援者を対象に、こころの健康について理解を深めてもらうことを目的に精神疾患に関する研修会を開催し、87人が参加した。	福祉部 障害福祉課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
51	視覚障害者学術講演会	視覚障害者の生活の安定と資質の向上を目的とした講演会を実施し、22人が参加した。	福祉部 障害福祉課
52	高崎市こころの健康づくり講演会	こころの健康について、理解を深めてもらうことを目的に、ひきこもり、依存症、発達障害等に関する講演会を市民向けに3回開催し、延べ295人が参加した。	福祉部 障害福祉課
53	自殺予防対策講演会	自殺予防対策について理解を深めてもらうことを目的に、市民及び支援者向けに講演会を2回開催し、延べ171人が参加した。	福祉部 障害福祉課
54	成年後見啓発セミナー	成年後見制度についての理解を深め、制度を必要とする人が適切に利用できるよう広く普及啓発することを目的としたセミナーを開催し、62人が参加した。	福祉部 長寿社会課
55	認知症サポーター養成講座	認知症についての理解を深め、認知症高齢者の家族等の不安や悩みの解消ができることや、高齢者が住み慣れた地域で生活を続けることができることを目標に、支援サポーターを養成する講座を78回開催し、延べ2,081人が参加した。	福祉部 長寿社会課
56	発達障害支援講演会	市民や支援者を対象に発達障害や発達に特性のある児童について理解を深めてもらうことを目的とした講演会を2回開催し、延べ310人が参加した。	福祉部 こども発達支援センター
57	★救命入門 AED 講習会	コンビニエンスストアへの AED（自動体外式除細動器）設置事業の開始に伴い、各地区公民館において、消防職員による AED 使用方法等の講習会を 42 回行い、延べ 427 人が参加した。	保健医療部 保健医療総務課
58	予防接種説明会	乳幼児の予防接種に関する正しい知識の習得と計画的な接種について周知するため、説明会を 12 回開催し、延べ 446 人が参加した。	保健医療部 保健予防課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
59	難病療養相談会	難病患者及びその家族の療養上の不安を解消するため、相談会を6回開催し、延べ87人が参加した。	保健医療部 保健予防課
60	前橋高崎連携事業 食育推進講演会	高崎・前橋両市民の食に関する共通認識と食への関心を高めるため、講演会を開催し、101人が参加した。	保健医療部 健康課
61	きのこ教室	毒きのこによる食中毒防止を目的に、毒きのこのパネル展示や鑑別コーナーを設置し、毒きのこの周知、啓発を図る教室を開催し、98人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
62	HACCP 事業者向け研修会	食品等事業者に対し、HACCP に沿った衛生管理手法に係る研修会を開催し、24人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
63	★HACCP 親子教室	HACCP の理解促進を目的として、体験型の親子教室を開催し、44人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
64	家庭犬のしつけ方教室	犬のしつけ方や健康管理、飼い主の義務等を周知し、ペットの適正飼育を目的とした講座を開催し、48人が参加した。また、4回の実技講習には、14組が参加した。	保健医療部 生活衛生課
65	耐震説明会・相談会	耐震診断・耐震改修について広く市民に周知するため、説明会・相談会を開催し、8人が参加した。	建設部 建築指導課
66	住宅に関する無料相談会	耐震診断・耐震改修について広く市民に周知するため、群馬県と高崎市合同で住宅に関する無料相談会を開催し、3人が参加した。	建設部 建築指導課
67	生涯学習まちづくり 出前講座	市の行っている様々な仕事や専門知識をテーマに、市民の求めに応じて市職員などが講師となる出前講座を217回開催し、延べ6,982人が参加した。	教育部 社会教育課
68	高崎学検定講座	高崎学検定を広く市民に周知するとともに、市民の生涯学習を支援する講座を4回開催し、延べ459人が参加した。	教育部 社会教育課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
69	高崎散歩	高崎学検定に出題された場所を実際に訪れ、学習する「高崎散歩」を開催し、25人が参加した。	教育部 社会教育課
70	心豊かな地域づくりのための懇談会	市民が人権について正しい理解と知識を深め、民主的で思いやりの心がゆきわたる社会の実現を目指すために懇談会を43回開催し、延べ1,997人が参加した。	教育部 社会教育課
71	社会教育関係団体 人権教育指導者養成講座	幼稚園・保育園の保護者会役員や小中学校等のPTA役員及び社会教育関係団体の指導的立場にある方々を対象とした人権教育についての研修講座を2回開催し、延べ202人が参加した。	教育部 社会教育課
72	公民館人権教育推進講座	公民館利用者や地域団体の指導者及び地域住民を対象に、人権教育についての学級または講座を44回開設し、延べ1,500人が参加した。	教育部 社会教育課
73	乳幼児期子育て講座	乳幼児の保護者を対象に、しつけや子育て等、望ましい人間関係を築くために必要なことについて学習する講座を3回開催し、延べ178人が参加した。	教育部 社会教育課
74	幼児期子育て講座	幼児の保護者を対象に、幼児期の子育てやしつけ、心や体の発達や問題行動等について学習する講座を2回開催し、延べ83人が参加した。	教育部 社会教育課
75	就学児子育て講座	就学前の子どもを持つ保護者を対象に、子育てやしつけなどの家庭教育について学習したり、よい親子関係について考えたりする講座を59回開催し、延べ3,144人が参加した。	教育部 社会教育課
76	子育てスキルアップ講座	乳幼児の保護者を対象に、家庭教育に関する正しい知識や技術を身に付け、子育ての不安を解消し、自信を持って子育てに取り組めるようになるための講座を3回開催し、延べ127人が参加した。	教育部 社会教育課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
77	子育て支援 スキルアップ講座	市内で子育て支援をしている方々を対象に、子育て支援に関する専門的な知識や技能及び、コミュニケーション能力などの向上を図るための講座を2回開催し、延べ156人が参加した。	教育部 社会教育課
78	中高大学生等の 子育て体験講座	将来親となる中学生・高校生・大学生等を対象に、命の大切さや子育ての意義、家庭のあり方について、乳幼児とのふれあいをとおして学習する講座を9回開催し、延べ105人が参加した。	教育部 社会教育課
79	読書感想文講座	小学生とその保護者を対象に、読書感想文の書き方講座を6回開催し、延べ82人が参加した。	教育部 中央図書館 新町図書館 榛名図書館
80	親子図書館探検	小学生とその保護者を対象に、アニメーション(本を使ったゲーム)やブックトーク(ひとつのテーマにそって複数冊の本の紹介)等を体験した後、中央図書館に関するクイズを解きながら館内をまわり、自動出納書庫や非公開の場所を見学する機会を2回開催し、延べ19人が参加した。	教育部 中央図書館
81	親子手作り絵本講座	小学生とその保護者を対象に、親子で牛乳パックを使ったしかけ絵本を作る講座を開催し、17人が参加した。	教育部 中央図書館
82	科学実験教室	小学を対象として、科学のおもしろさを伝える実験や工作等を行う講座を4回開催し、延べ67人が参加した。	教育部 中央図書館 榛名図書館
83	★一日図書館員体験	小学生を対象として、図書館の仕事の体験会を8回開催し、延べ14人が参加した。	教育部 新町図書館 榛名図書館
84	耐震性貯水槽操作体験会	地域の防災訓練の一環として、耐震性貯水槽を設置している地区を対象に、災害時における操作方法等の体験会を10回開催し、延べ1,445人が参加した。	水道局 工務課

③アンケート調査、モニター調査、意向調査の実施

NO.	事業名	実施状況	担当課
85	文化事業アンケート	文化公演の感想や今後の公演に関する要望、ホールへの意見等を聴取し、事業の企画、サービスの向上に反映させるため、アンケート調査を行い、延べ449件の回答があった。	総務部 文化課
86	美術館展覧会入館者アンケート調査	展覧会に対する入館者の意向を把握し、今後の企画や広報活動の参考とするため、11回のアンケート調査を行い、延べ2,969件の回答があった。	総務部 文化課美術館
87	市民の声アンケート調査	市政に対する市民の総合的な意識を把握し、今後の市政運営に反映させるため、無作為抽出による市民6,000人にアンケート調査を行い、2,944人から回答があった。	総務部 広報広聴課
88	市への意見・提言（市民の声）制度	市政に反映させるため、市民からの意見・提言を手紙や電子メール等で聴取し、404件の意見等があった。	総務部 広報広聴課
89	★高崎市子ども・子育て支援施策に関するアンケート調査	子ども・子育て支援事業計画に記載する幼児期の教育・保育等の「量の見込み」を推計するため、就学前及び就学児童の保護者4,000人にアンケート調査を行い、2,159件の回答があった。	福祉部 こども家庭課
90	★豊岡駅（仮称）に関するアンケート	JR信越本線の北高崎駅一群馬八幡駅間（豊岡地区）に新駅を設置することについて、新駅予定地を中心とした半径4km圏域の市民、周辺事業所、高崎経済大学、隣接する安中市市民38,132世帯に、アンケート調査を行い、14,081世帯の回答があった。	都市整備部 都市計画課

（２）政策の立案（Plan）過程

①審議会等の開催

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
91	地域振興協議会 （倉渕・箕郷・群馬・ 新町・榛名・吉井）	倉渕、箕郷、群馬、新町、榛名、吉井の各 地域で2回ずつ開催し、各地域のまちづく りに関する事項について協議を行った。	総務部 企画調整課
92	高崎市立美術館協議会	会議を2回開催し、美術館の運営に関し、 館長の諮問に応じるとともに、意見を述べ た。	総務部 文化課美術館
93	高崎市 スポーツ推進審議会	スポーツ振興に関する重要事項について調 査、審議を行った。	総務部 スポーツ課
94	高崎市 男女共同参画審議会	会議を2回開催し、高崎市男女共同参画推 進条例に基づき、男女共同参画の推進に関 する重要な事項について、調査・審議を行 った。	市民部 人権男女共同 参画課
95	高崎市 青少年問題協議会	会議を2回開催し、青少年の育成、指導、 保護及び矯正に関する総合的施策の重要な 事項について調整、審議を行った。	市民部 防犯・青少年課
96	高崎市支所地域 交通体系検討小委員会	支所地域に設置した小委員会の会議を開催 し、地域の生活移動手段としての公共交通 のあり方と利便性の向上について検討し た。	市民部 地域交通課
97	高崎市国民健康保険 事業の運営に関する 協議会	会議を2回開催し、国民健康保険事業の運 営に関する重要な事項について調査、審議 を行った。	市民部 保険年金課
98	社会福祉審議会 地域福祉専門分科会	市長の諮問により、地域福祉計画の策定の ほか、地域福祉の推進に関する事項を調査、 審議し答申をまとめた。	福祉部 社会福祉課
99	障害者支援協議会	会議を2回開催し、障害者又は障害児が地 域において自立した日常生活又は社会生活 を営むため、地域の実情に応じ、相談支援 をはじめとする福祉サービスを適切に提供 する支援体制の整備を図った。	福祉部 障害福祉課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
100	高崎市 介護保険運営協議会	会議を2回開催し、介護保険事業計画の進行管理及び運営に関することや、高齢者福祉に関する施策について協議を行った。	福祉部 長寿社会課
101	たかさき子育て 応援情報サイト ワークショップ	たかさき子育て応援情報サイト「ちゃいたか」に掲載する情報の作成等を行った。	福祉部 こども家庭課
102	高崎市 子ども・子育て会議	会議を2回開催し、高崎市子ども・子育て支援事業計画の進捗管理等を行った。	福祉部 こども家庭課
103	高崎市 こども発達支援協議会	会議を3回開催し、乳幼児期から中学校卒業まで一貫した支援体制づくりを行うため、関係機関との連携方策や発達支援推進体制等について検討し、関係機関及び地域の支援ネットワークの構築を図った。	福祉部 こども発達 支援センター
104	高崎市 保健所運営協議会	高崎市保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項について審議を行った。	保健医療部 保健医療総務課
105	高崎市健康増進計画 推進委員会	高崎市健康増進計画に基づく施策の実施とその推進を図るため、総合的な健康づくりに関する事項について審議を行った。	保健医療部 健康課
106	高崎市食育推進会議	高崎市食育推進計画に基づく施策の実施とその推進を図るため、食育に関する重要事項について審議を行った。	保健医療部 健康課
107	高崎市環境審議会	会議を2回開催し、高崎市環境基本条例に基づき、良好な環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査、審議を行った。	環境部 環境政策課
108	たかさき環境 パートナーシップ会議	会議を2回開催し、高崎市環境基本計画に基づき、市民団体及び事業者と協議して、環境フェアへの参加や環境保全に資する施策の推進を図った。	環境部 環境政策課
109	高崎市建築審査会	建築基準法に基づく審査請求に対する裁決や許可に対する同意及び同法の施行に関する重要事項について審議を行った。	建設部 建築指導課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
110	高崎市開発審査会	会議を12回開催し、市街化調整区域における開発許可等に対する審議を行った。	建設部 開発指導課
111	高崎市都市計画審議会	会議を2回開催し、都市計画法に基づき、本市の都市計画に関する事項について調査、審議を行った。	都市整備部 都市計画課
112	高崎市景観審議会	景観条例に基づき、良好な景観形成に関する重要な事項について調査、審議を行った。	都市整備部 都市計画課 景観室
113	高崎市 家庭教育推進協議会	会議を3回開催し、きめ細やかな家庭教育支援を図るため、家庭や地域社会、そして学校及び行政が一体となった取組を協議した。	教育部 社会教育課
114	高崎市 社会教育委員会議	全体会議3回と小委員会5回を開催し、教育委員会の諮問に応じ、社会教育に関する事項について調査、審議し答申を行った。	教育部 社会教育課
115	高崎市 生涯学習推進協議会	全体会議2回と小委員会1回を開催し、生涯学習の推進に関する施策について協議を行った。	教育部 社会教育課
116	高崎市 公民館運営審議会	会議を5回開催し、公民館における各種の事業の企画実施について調査、審議し提言を行った。	教育部 中央公民館
117	高崎市水道事業及び 公共下水道事業 運営審議会	水道事業及び公共下水道事業の運営や経営に関することについて調査、審議を行った。	水道局 経営企画課
118	高崎市簡易水道事業 運営審議会	簡易水道事業の運営や経営に関することについて調査、審議を行った。	水道局 経営企画課

②審議会等の委員の募集

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
119	地域振興協議会 （倉渕・箕郷・群馬・新町・ 榛名・吉井）	委員 12 人を 4 月に募集し、15 人の 応募があった。	総務部 企画調整課
120	高崎市スポーツ推進審議会	委員 2 人を 5 月に募集し、5 人の応 募があった。	総務部 スポーツ課
121	高崎市国民健康保険事業の 運営に関する協議会	委員 2 人を 3 月に募集し、3 人の応 募があった。	市民部 保険年金課
122	高崎市介護保険運営協議会	委員 2 人を 1 月に募集し、3 人の応 募があった。	福祉部 長寿社会課
123	高崎市教育機関の適正配置 及び設置に関する審議会	委員 1 人を 6 月に募集し、1 人の応 募があった。	教育部 教職員課
124	高崎市 簡易水道事業運営審議会	委員 2 人を 12 月に募集し、2 人の応 募があった。	水道局 経営企画課

③パブリックコメント手続の実施

NO.	政策等の名称	実施状況	担当課
125	第3次高崎市 地域福祉計画（案）	第3次高崎市地域福祉計画（案）について、パブリックコメント手続きを実施し、10件の意見をいただいた。	福祉部 社会福祉課
126	★命を守る高崎市 行動計画	命を守る高崎市行動計画について、パブリックコメント手続きを実施したが意見はなかった。	福祉部 障害福祉課
127	高崎市食品衛生監視 指導計画（案）	高崎市食品衛生監視指導計画（案）について、パブリックコメント手続きを実施し、5件の意見をいただいた。	保健医療部 生活衛生課
128	★高崎市第4次環境 基本計画（案）	高崎市第4次環境基本計画（案）について、パブリックコメント手続きを実施したが意見はなかった。	環境部 環境政策課
129	★高崎市一般廃棄物 対策基本計画（案）	高崎市一般廃棄物対策基本計画（案）について、パブリックコメント手続きを実施したが意見はなかった。	環境部 一般廃棄物 対策課
130	★子ども読書活動推進 計画（第二次）（案）	子ども読書活動推進計画（第二次）（案）について、パブリックコメント手続きを実施したが意見はなかった。	教育部 中央図書館

(3) 実施 (Do) 過程

NO.	事業名	実施状況	担当課
131	たかさき市民討議会 VOICE2018	声を上げない多数の市民（サイレントマジョリティ）の意見を市政に反映させるため、高崎青年会議所との協働で実行委員会を設け、無作為抽出で選ばれた市民による討議会を開催し、26人が参加した。	総務部 企画調整課
132	第31回 高崎市平和美術展	平和の大切さを理解してもらうことを目的に、市、市教委、市小・中学校校長会の共催により、市内の小・中・特別支援学校の子どもたちの平和をテーマとした1,237点の水彩画等の作品の展示を行い、4,994人が来場した。	総務部 企画調整課
133	たかさきスプリング フェスティバル	「市民のための市民のまつり」として、市民主体の実行委員会が事業の企画、運営を行い、約550人が参加した。	総務部 文化課
134	高崎市民美術展覧会	美術に対する創作意欲と鑑賞力を高め、市民文化の向上を図ることを目的とし、市民主体の実行委員会が事業の企画、運営を行い、約150人が参加した。	総務部 文化課
135	高校生バンド フェスティバル	高校生のバンドに発表の機会を提供し、予選、本線を行い優秀なバンドを表彰した。演奏技術の向上やバンド間の交流を図ると共に、市民にも鑑賞してもらい、関心を高めることを目的とした。バンドに興味を持つ若者達約20人で実行委員会を構成し、事業の企画、運営を行うことにより、人材育成を図った。	総務部 文化課
136	国際交流の集い	市民主体の実行委員会を組織し、多文化共生の推進を目的とした国際交流の集いを開催し、約200人が参加した。	総務部 文化課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
137	ふれあいコンサート	誰もが気軽に出かけられるコンサートを 目指すとともに、音楽を通じて、世代・ 団体を越えた交流が深まることを目的と し、新町地区で、合唱・合奏などの音楽 活動をしている市民音楽団体が中心とな って約 20 人の実行委員会を組織し、日ご ろの練習成果を発表するコンサートを実 施した。	総務部 文化課
138	高崎市・高崎茶道会 合同茶会	日本の伝統文化である茶道をより身近に 体験することを目的とし、市と高崎茶道 会による合同茶会を開催し、約 100 人が 参加した。	総務部 文化課
139	高崎市民いけばな展	市民や市内に活動の拠点を置く流派に呼 びかけ、参加申込のあった市民と全流派 で構成するいけばな展で、市民主体の実 行委員会により事業の企画、運営を行い、 約 20 人が参加した。次世代に「いけばな」 の楽しさ、素晴らしさを伝えるため、キ ッズ・おやじいけばな体験教室も実施し た。	総務部 文化課
140	まちなか音楽活動	市内のまちかどや商店などで行われる自 主的な音楽活動を促進し、あわせて賑わ いを創出するため、各地域に設けられた 実行委員会がコンサート等を 38 回実施 し、延べ約 300 人が参加した。	総務部 文化課
141	プロ野球 イースタンリーグ公式戦	プロ野球の醍醐味と洗練されたプレーを 観戦する機会を提供し、青少年の健全育 成と市民のニーズに応えることを目的 に、市民主体の実行委員会により事業の 企画、運営を行い、3,598 人が参加した。	総務部 スポーツ課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
142	第 26 回 高崎観音だるまマーチ	上州高崎の美しい自然と豊かな歴史文化に触れながら、心と健康づくり、仲間との再会、新しい仲間との交流と親睦を深めることを目的に、市民主体の実行委員会により事業の企画、運営を行い、638 人が参加した。	総務部 スポーツ課
143	介護予防フェスティバル	介護予防の普及啓発を目的に、介護予防サポーターの協力を得て事業運営を行い、約 1,200 人が来場した。	福祉部 長寿社会課
144	たかさき子育て応援情報 サイト「ちゃいたか」	高崎市の子ども・子育てに関する民間及び行政情報を発信するにあたり、市民ボランティア 8 人が主体となり、取材活動から記事作成までを行った。	福祉部 こども家庭課
145	高崎市 ブックスタート事業	赤ちゃんと保護者が絵本をとおして親子のふれあいや絆を深めるきっかけづくりを目的に、市民ボランティアが中心となり企画、運営を行うブックスタート事業を 104 回実施し、延べ 2,610 人が参加した。	福祉部 こども家庭課
146	ファミリー・サポート センター事業	育児の援助を頼みたい人と援助を提供できる人が会員となり、1,323 件の子育ての相互援助を行った。	福祉部 保育課
147	「ダメ。ゼッタイ。」薬物 乱用防止キャンペーン	薬物乱用防止の啓発を目的として、市民を含む啓発隊の協力を得て、青少年を中心に啓発グッズ等を配布する事業を年 2 回実施し、延べ 98 人が参加した。	保健医療部 保健医療総務課
148	食育・健康フェスタ	食育や健康に関する理解と関心を深めることを目的に、食育・運動体験・健康チェック等を市民と協力して実施し、1,505 人が来場した。	保健医療部 健康課
149	おなかの赤ちゃんを みんなで守る事業	妊娠していることを公共の場でさりげなく周囲に知らせる「マタニティ・キーホルダー及びマタニティ・専用ステッカー」を 2,966 人に配布した。	保健医療部 健康課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
150	食品衛生キャンペーン	家庭での食中毒予防のポイントや、消費者の関心の高い食品の検査について、パネル展示やスタンプラリーを通して来場者に広くアピールし「食の安全と食中毒予防」について、市民の方の理解度を高めるため実施し、約 400 人が来場した。	保健医療部 生活衛生課
151	動物愛護ふれあいフェスティバル	動物愛護精神の啓発を図ることを目的に、行政と獣医師会及び動物愛護団体等で構成する高崎地区動物愛護実行委員会が開催し、約 2,000 人が来場した。	保健医療部 生活衛生課
152	犬猫の譲渡会	動物愛護センターで保護期間中に元の飼い主が見つからなかった犬猫について、高崎市動物愛護ボランティアと協働して、新たな飼い主探しを行う譲渡会を 23 回開催し、150 組が参加した。	保健医療部 生活衛生課
153	動物愛護シンポジウム「いのち」	人と動物が幸せに共生できる社会を築くため、子供たちが生命尊重について考える機会として、特定非営利活動法人との共催で講演会及びシンポジウムを開催し、約 37 人が来場した。	保健医療部 生活衛生課
154	たかさき環境パートナーシップ会議開催イベント	市民、市民団体及び事業者と協働し、清掃活動、環境施設見学会など、環境保全に寄与する取組みを 3 回実施し、延べ 79 人が参加した。	環境部 環境政策課
155	量目試買モニター	公募した市民（モニター）が、市内の店に出かけ、特定の商品を購入（試し買い）し、商品の重さ（量目）が正しく量られているかの検査を 2 回実施し、計 19 人が参加した。	商工観光部 商工振興課
156	第 11 回 たかさき春まつり	地域の活性化や観光誘客を目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営による「たかさき春まつり」を 4 月に開催し、2 日間で延べ 150 人が参加した。	商工観光部 観光課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
157	第 44 回 高崎まつり	地域の活性化や観光誘客を目的に、市民主体の 50 人の実行委員会の企画、運営による「高崎まつり」を 8 月に開催し、2 日間で延べ 800 人が参加した。	商工観光部 観光課
158	第 16 回 高崎山車まつり	地域の活性化や観光誘客を目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営による「高崎山車まつり」を 8 月に開催し、2 日間で延べ 150 人が参加した。	商工観光部 観光課
159	たかさきキッズパーク	安心して子育てのできる施設の充実と、市内外からの誘客を図ることを目的に、24 人の実行委員会の企画、運営による「たかさきキッズパーク」を 9 月に開催した。	商工観光部 観光課
160	第 15 回 たかさき雷舞 フェスティバル	イベント参加や集客による地域の活性化を目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営による「たかさき雷舞フェスティバル」を 10 月に開催し、140 人が参加した。	商工観光部 観光課
161	高崎だるま市	市の伝統工芸品である高崎だるまを販売し、新年、日本で最初のだるま市として、地域の活性化や観光誘客を目的に、18 人の実行委員会の運営による「高崎だるま市」を開催し、約 100 人が参加した。	商工観光部 観光課
162	高崎スイーツフェア	都市ブランド力の向上と観光誘客を目的に、10 人の実行委員会の企画、運営による「高崎スイーツフェア」を 5 回開催し、菓子職人を含めた 16 人が参加した。	商工観光部 観光課
163	市民みんなが観光大使	市が認定した約 800 人の観光大使が、地域情報サイト「ぐるたび」を活用して、高崎の観光スポットやグルメ情報などを発信した。	商工観光部 観光課
164	ようこそ高崎人情市	中心市街地の活性化を目的に、NPO 法人が事業の企画、運営を行う「ようこそ高崎人情市」を毎月第 4 日曜日に計 10 回開催し、延べ 1,800 人が参加した。	商工観光部 観光課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
165	倉賀野古商家 おもてなし館	街道を散策する観光客の休憩所として、地元のボランティア 5 人が湯茶の提供や倉賀野を案内した。	商工観光部 観光課
166	倉渕親子自然体験ツアー	森林の多面的な機能やその大切さなどを喚起し、自然環境への関心を高めることを目的とし、市内の小学生と保護者を対象としたホテルの観察会や森林体験及び木工クラフト体験等ツアーを 2 回実施し、延べ 97 人が参加した。	農政部 農林課
167	第 32 回 高崎市農業まつり	農業者、生産団体と行政が協力し、生産者と消費者が直接顔を合わせ、安心・安全な「食」について考えるためのイベントを開催し、約 30,000 人が来場した。	農政部 農林課
168	農業体験ツアー	都市と農村の共生・交流や食と農の問題を学習することを目的とした農業体験等ツアーを 12 回実施し、延べ 434 人が参加した。	農政部 農林課
169	道路・河川愛護運動	市民の道路・河川に対する関心と公共心を一層高めるため、市民が主体となって、地域の安全や環境美化を推進するため、普段利用している生活道路や河川の清掃等を 14 回行い、延べ 48,699 人が参加した。	建設部 管理課
170	たかさきアダプト まち美化活動事業	道路・公園・河川等公共的スペースの一定区間を「養子」にみたくて、地域や企業等で構成されるボランティア団体が愛情と責任をもって美化活動を 235 回行い、延べ 3,389 人が参加した。	建設部 管理課
171	花の里親事業	花と緑のまちづくりを目的として、公募市民 157 人の「花の里親」が春と秋の年 2 回配布される花苗を家庭で育て、育った花をシンフォニーロードに植栽し、その後の管理も行った。	都市整備部 公園緑地課

NO.	事業名	実施状況	担当課
172	くらぶちの夏祭り	地域住民のコミュニケーションと地域振興を図ることを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営による祭りを開催し、約 180 人が参加した。	倉渚支所 地域振興課
173	第 30 回 烏川溪谷ロードレース 大会	はまゆう山荘のPRを行いながら健康づくりと仲間づくりを目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営によるロードレース大会を開催し、スタッフとして 127 人、大会には 232 人が参加した。	倉渚支所 地域振興課
174	第 56 回 くらぶちやまなみ祭	文化意識の高揚を図り、明るく活力のある地域づくりに寄与することを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営による祭りを開催し、約 100 人が参加した。	倉渚支所 地域振興課
175	倉渚出会い支援事業	地域の活性化につなげることを目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営による倉渚地域の施設を拠点とした婚活イベントを 3 回開催し、スタッフとして 73 人、イベントには 74 人が参加した。	倉渚支所 地域振興課
176	箕郷ふるさと夏まつり	箕郷地域の特色を活かし、明るい活力のある豊かな地域づくりに寄与することを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営を行ったが、荒天のため中止となった。	箕郷支所 産業課
177	みさと梅まつり	地域の活性化につなげることを目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営により特産品である梅の販路拡大、梅林の観光宣伝を行うイベントを開催し、38,096 人が来場した。	箕郷支所 産業課
178	ぐんま「はにわの里」 夏まつり	地域の活性化と文化の発展を目的に、明るく住みよい活力ある環境を築き、郷土愛を育むため、市民主体の実行委員会の企画、運営によるぐんま「はにわの里」夏まつりを開催し、約 51,000 人が来場した。	群馬支所 産業課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
179	ぐんま青空マルシェ	地域の継続した賑わいを創出するため、出店者と消費者のふれあいの場となる季節イベント「ぐんま青空マルシェ」を、市民主体の実行委員会の企画、運営により計3回開催し、延べ10,500人が来場した。	群馬支所 産業課
180	新町ふれあい盆踊り大会	地域住民のコミュニケーションと地域の振興を図ることを目的とし、市民主体の実行委員会の企画、運営による大会を開催し、約500人が来場した。	新町支所 地域振興課
181	第6回 榛名山ヒルクライム in 高崎	自転車競技を通し、市を全国にアピールするとともに、活力あるまちづくりを推進するため、市民主体の実行委員会の企画、運営による大会を開催し、6,677人が参加した。	榛名支所 地域振興課
182	第6回 榛名湖リゾート・ トライアスロン in 群馬	トライアスロン大会を榛名湖で開催することで全国に榛名湖をアピールするとともに、活力あるまちづくりを推進するため、市民と競技団体が組織する実行委員会が企画・運営を行ったが、荒天のため中止となった。	榛名支所 地域振興課
183	第6回 榛名湖マラソン	日本陸上競技連盟公認のフルマラソンを榛名湖畔において実施するにあたり、市民主体の実行委員会が事業の企画・運営を行ったが、荒天のため中止となった。	榛名支所 地域振興課
184	TAKASAKI CITY 第28回 はるな梅マラソン	市のイメージアップと地域の活性化及び参加ランナーの健康増進を目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営による大会を開催し、2,822人が参加した。	榛名支所 地域振興課
185	吉井どろんこ祭り 2018	吉井地域の活性化を図るため、市民が主体となり企画、運営するイベントを開催し、約10,000人が来場した。	吉井支所 地域振興課

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
186	ひだまりフェス 2018	吉井地域の活性化に対する意識の高揚を図るため、市民が主体となり企画、運営するイベントを開催し、約 3,000 人が来場した。	吉井支所 地域振興課
187	吉井ふるさと祇園祭り	吉井地域の活性化を図るため、市民が主体となり企画、運営するイベントを行い、160 人が参加した。	吉井支所 産業課
188	高崎市生涯学習フェスティバル	市民一人ひとりが主体となる地域づくり・人づくりに活かす学習活動を推進し、新たな生涯学習社会を創造することを目的に、市民主体の実行委員会の企画・運営によるイベントを開催し、480 人が参加した。	教育部 社会教育課
189	かみつけの里古墳祭り	国指定史跡保渡田古墳群及びかみつけの里博物館を会場に、市民主体の実行委員会の企画、運営による王の儀式再現劇の上演や、各種ワークショップ等を実施し、8,000 人が来場した。	教育部 文化財保護課 かみつけの里博物館
190	上野三碑関連事業	ユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑について、ボランティアが見学者に対する現地ガイド、周辺の美化活動、イベントの補助等を 141 回行い、延べ 1,152 人が参加した。	教育部 文化財保護課 多胡碑記念館
191	世界エイズデー in たかさき	エイズを含めた性感染症予防のための正しい知識の重要性や、感染者に対する差別偏見解消の啓発を目的に、市民 24 人を含む関係機関による実行委員会が事業の企画、運営を行った。	教育部 健康教育課 保健医療部 保健予防課

(4) 評価 (See) 過程

NO.	事業名	実施状況	担当課
192	高崎市第3次男女共同参画計画	第3次男女共同参画計画の平成29年度実績及び5ヶ年の評価について、高崎市男女共同参画審議会により同計画の推進、評価に関する審議を行い、市ホームページで公表した。	市民部 人権男女共同参画課
193	第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画	第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画の5年間の実績について、社会福祉審議会地域福祉専門分科会において、同計画の推進、評価に関する審議を行い、同計画で取り組んだ成果を踏まえ、第3次地域福祉計画を策定することとした。	福祉部 社会福祉課
194	高崎市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画	高崎市高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画の平成29年度実績について被保険者代表・学識経験者・介護サービス事業者・公募市民で構成される介護保険運営協議会において審議、評価を行った。	福祉部 長寿社会課
195	高崎市第3次環境基本計画後期計画	高崎市第3次環境基本計画後期計画の29年度実績について年次報告書を作成し、市ホームページ等で公表した。	環境部 環境政策課
196	第2期高崎市中心市街地活性化基本計画	第2期高崎市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について、市ホームページで公表した。また、同計画に変更があった場合も市ホームページで公表した。	商工観光部 産業政策課
197	教育委員会の点検・評価報告書	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理や執行状況に関しての点検・評価を行い公表した。	教育部 教育総務課

(5) その他の市民参加

NO.	事業名	実施状況	担当課
198	消費生活展	消費生活や食生活・環境問題に関する消費者意識の高揚を図ることを目的に、消費者6団体で構成する高崎市消費者団体連絡協議会が主体となってイベントを開催し、704人が来場した。	市民部 市民生活課
199	交通安全運動	高崎市交通対策協議会の主催により、各種関係団体延べ525人の協力を得て、春・夏・秋・冬の交通安全運動期間に街頭指導等を行った。	市民部 地域交通課
200	地域人材支援事業	優れた知識や技能を持つ市民を社会教育講師として登録し、申請のあった団体などに講師を227回派遣し、7,912人が受講した。	教育部 社会教育課

2 地域における市民主体の公益活動への支援（市民公益活動への参加）

(1) 市民公益活動に関する情報の提供（研修会、相談事業等）

NO.	事業名	実施状況	担当課
201	NPO活動相談事業	NPO法人格取得に関する相談・情報提供及び市民公益活動団体の運営・経理・税務等の基礎的相談・協働事業に関する相談業務を6回行った。	総務部 企画調整課
202	市民公益活動促進のためのセミナー	市民公益活動を進めるために必要な知識や技術の習得を図るセミナーを開催し、18団体29人が参加した。	総務部 企画調整課
203	新規日本語学習支援ボランティア養成講座	在住外国人のための日本語教室で支援にあたるボランティアを募集し、必要な基礎的知識や技術を習得するための講座を2回開催し、延べ30人が参加した。	総務部 文化課
204	日本語学習支援ボランティアステップアップ講座	在住外国人のための日本語教室で支援にあたるボランティアのスキルアップを目的とした講座を4回開催し、延べ91人が参加した。	総務部 文化課
205	語学ボランティア養成講座	日本語でのコミュニケーションが困難な在住外国人への支援を目的に、母語などで通訳・翻訳ができるための語学ボランティアを養成する講座を中国語を25回、スペイン語と韓国語を各10回開催し、延べ640人が参加した。	総務部 文化課
206	高崎市外国人観光客おもてなし通訳・翻訳ボランティア研修会	高崎市外国人観光客おもてなし通訳・翻訳ボランティアの事前準備や情報共有を目的とした研修会を開催し、12人が参加した。	総務部 文化課
207	介護予防サポーター養成研修	活動を通じて高齢者の介護予防の促進を図るとともに、地域における介護予防の取組みを普及し、地域住民の健康と福祉の増進に寄与することを目的として介護予防サポーターを養成する研修会を開催し、47人が参加した。	福祉部 長寿社会課

2 地域における市民主体の公益活動への支援（市民公益活動への参加）

NO.	事業名	実施状況	担当課
208	介護予防サポーター フォローアップ研修	地域において地域の役員等と適切に調整を行い、自主グループを立ち上げ、地域住民の介護予防に資するための活動ができるよう研修を2回実施し、延べ593人が参加した。	福祉部 長寿社会課
209	食生活改善推進員 養成講座	市民の保健栄養水準を高めるため、食生活改善推進員を養成する講座を10回開催し、8人が参加した。	保健医療部 健康課
210	図書ボランティア 講習会	図書ボランティアに必要な専門的知識や技術について学ぶ講座を14回開催し、延べ501人が参加した。	教育部 中央公民館
211	なやみごと相談	様々な悩みごとに対して、カウンセリングの専門研修を終了したボランティア相談員8人がカウンセリングを74日実施し、延べ66件の相談があった。	教育部 中央公民館
212	夏休みお話し会 ボランティア研修会	夏休みお話し会において読み聞かせをするボランティアを養成するため、読み聞かせに必要な基礎知識や技術等について学ぶ講座を開催し、20人が参加した。	教育部 中央図書館
213	絵本・児童書の 読書相談	図書館利用者や読み聞かせをする方へ、絵本や児童書の選び方のアドバイスや、子どもの興味や好みに合わせたおすすめ本の紹介など、中央図書館は月1回、新町図書館は年3回、個別に相談を受けた。	教育部 中央図書館 新町図書館

(2) 人材育成、交流機会の提供

NO.	事業名	実施状況	担当課
214	地域づくり活動協議会 リーダー研修会	地域づくり活動協議会の組織づくりや事業運営を支援するため、各協議会のリーダーを対象に、活動事例の発表等による研修会を開催し、145人が参加した。	総務部 企画調整課
215	市民公益活動団体 リーダー研修会	市民公益活動団体のリーダーを対象に、本市の市民公益活動支援施策の周知を図るとともに、共通の課題を検討する研修会を開催し、20団体が参加した。	総務部 企画調整課
216	NPO・ボランティア 座談会	市民公益活動団体間のネットワークづくりのため、活動の実践発表を交えた座談会を9回開催し、延べ22団体、23人が参加した。	総務部 企画調整課
217	NPO・ボランティア フェスティバル	市内で活動している市民公益活動団体について関心を持ってもらうとともに、日頃の活動を広く周知するために開催し、51団体が参加した。	総務部 企画調整課
218	高崎市立図書館 ボランティア連絡 協議会	図書館で活動しているボランティア団体を対象に、活動報告や情報交換のため開催し、8人が参加した。	教育部 中央図書館

(3) 市民公益活動に対する委託、補助の実施

NO.	事業名	実施状況	担当課
219	高崎市地域づくり活動 推進補助事業	地域活動に対する参加意識の喚起と一層の推進を図るため、小学校区を単位とする横断的組織が行う自主・主体的な地域活動や、町内会等が行う新規の地域づくり活動等 58 件に対して、その事業費の一部を助成した。	総務部 企画調整課
220	市民公益活動公募事業	市民公益活動への普及・促進を図るため、市民参加きっかけづくりのための講演会などの事業企画を市民公益活動団体から公募し、選考した 2 件について、事業の実施を委託した。	総務部 企画調整課
221	自主防災組織設置 ・活動支援事業	災害時における地域防災力の向上を図るため、町内会単位での自主防災組織の設置及び防災訓練の経費の一部に対し、242 件の助成を行った。	総務部 防災安全課
222	高崎市 こども基金助成事業	高崎市こども基金から子育て支援活動を行う 10 団体に対し、その活動に必要な経費の一部を助成した。	福祉部 こども家庭課
223	里山元気再生事業	野生鳥獣の隠れ場になっている竹やぶ等を整備し、出没しづらい環境づくりや里山の元気再生を図るための整備を行う地域活動事業に係る経費に対し、19 件の助成を行った。	農政部 農林課

（４）その他、市民公益活動の支援に資すると思われる事業

NO.	事業名	実施状況	担当課
224	リーフレット 「高崎市の市民公益活動支援事業」	本市の市民公益活動支援事業の内容を周知するため、リーフレット「高崎市の市民公益活動支援事業」を500部作成し、市内で活動する市民公益活動団体に配布したほか、各関係機関に提供した。	総務部 企画調整課
225	寄附ボランティア活動情報提供事業	福祉・介護・子育てに関する生活物品の無償譲渡に関する情報を広報高崎にて制度案内を行い、市ホームページに掲載し提供した。	総務部 企画調整課
226	市民公益活動情報の提供	市民公益活動団体の概要や事業の案内をホームページで紹介するほか、本庁舎及び市民活動センターなどでチラシの配架を行った。また、市民や各関係機関向けにボランティアの参加や募集の情報を市のホームページで提供した。	総務部 企画調整課
227	ボランティア人材登録制度	個人登録22人と団体登録15団体の計580人に対し、2件のボランティア募集情報を提供した。	総務部 企画調整課
228	景観・広告ボランティア	「高崎市違反簡易広告物除却活動員」として委任された市民が違反簡易広告物の除却ボランティア活動を行い、都市景観の向上を推進した。	都市整備部 都市計画課 景観室